



dog wood cat + cure

森のいぬねこ病院

ニュースレター News Letter

こんにちは！森のいぬねこ病院 院長の西原です。

厳しかった日差しも、だんだんと和らいでまいりました。

さあ、味覚の秋、食欲の秋がやってきます。

美味しいものを美味しいいただき、大地の恵みに感謝するとともに、

今年も残り4ヶ月、全力で頑張っていきましょう。

大切なペットの健康管理は当院にお任せください。



仙台市青葉区芋沢字綱木坂 22-3
☎022-394-2520 (FAX共通)

[森のいぬねこ病院](#) [検索](#)

[お問合せE-mail] info@morino-inuneko.com



ペットの「歯」、いますぐ チェックしませんか？ Vol.2 「ご自宅でのデンタルケアのすすめ」



9月はワンちゃんの無料歯科相談を実施しています。そこでは「ご自宅でのケア」についてもアドバイスさせていただいております。

ご自宅でのケアは、デンタルグッズを使うことでより効果がアップします。そこで今回は森のいぬねこ病院で取り扱っているデンタルグッズをご紹介します。（右参照）

デンタルケアのポイントは、何と言っても「歯周ポケットのケア」です。ワンちゃんの歯石は歯垢から始まり、歯周ポケットに付着していきます。そして、歯周病予防としてのデンタルケアは、この歯周ポケットにたまつた歯垢を除去することが大切なのですが、それができる唯一のデンタルグッズが「歯ブラシ」というのはご存知ですか？

しかし、みなさんが感じられているように、歯ブラシは嫌がるワンちゃんも多いです。慣らす必要がありますし、慣らすのも時間がかかります。病院にいらしていただければ、スタッフが丁寧にアドバイスさせていただきます。お気軽にご相談ください。

「歯磨き習慣、身につければ医者いらず」とまではいかないかもしれません、今や歯周病は全身疾患とも関わっていることがわかっていますので、ワンちゃんの健康維持のためにもぜひ取り組んでいただければと思います。



～ドッグトレーナーのご紹介です!!～

dogwoodに新しい仲間が増えました！！そう、ドッグトレーナーです♪野口晴生トレーナーは、関東で活躍していた方です。野口さん、一言どうぞ！！

「この度、dogwoodで専属のトレーナーとして赴任させて頂きました。みんなのワンちゃんと生活が潤うようにお手伝いが出来ればと考えております。得意な分野はしつけやトレーニングの他にドッグスポーツで、アジリティーやフリスビーで皆さんとワンちゃんが楽しめる提案をさせて頂きたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。」

野口 晴生 トレーナー



ベジタルチュウ エクストラ

ロープや骨、固いおやつは歯にとって有害なのはご存知でしょうか？歯の健康を保つにはそのようなものではなく、ベジタルチュウのような安全かつ効果の高いものを使ってあげてください。



ライオン ベットドクタースペックシリーズ

私たちにもおなじみの「ライオン」が開発したワンちゃん用のデンタルグッズです。ブランドだけでなく効果も他のものと比べても明らかに優れています。どうせやるなら、より効果のあるものを選んであげたいですね。

デンタルバイオ



「お口も消化器の一部」ということをご存知でしょうか？小腸や大腸に善玉菌といった細菌がいるように、お口にも口腔衛生に役立つ細菌があります。デンタルバイオはその菌を使って、口臭予防といったお口の環境を正常化させる作用があります。

ちょこっと耳より情報 椎間板ヘルニアの外科療法について

今回は「椎間板ヘルニアの外科療法」についてお話をさせていただきます。

●椎間板ヘルニアの外科療法

外科療法は、手術+リハビリのことです。

外科療法の特徴は、椎間板ヘルニアグレード3~5において、内科療法よりも治癒率が高いことと、再発率が低いことが挙げられます。グレード3は文献上、内科療法でも治癒率は高いのですが、実際にはワンちゃんを安静に保つことが難しく、外科を選択することをお勧めしています。

●外科療法のポイントはリハビリにあり

手術を行わない内科療法は、患部を安静にする必要があり、安静期間中に筋肉がどんどん痩せていくためグレードが上がるほど回復は難しくなります。

一方、外科療法は筋肉の萎縮もわずかな術後2日目くらいからリハビリが可能なため回復が早いです。そして、内科療法は脊髄が圧迫された状態のままリハビリを行うため、再発の危険が伴いますが、外科療法では圧迫物質はすでに取り除かれているため機能回復に集中して積極的なリハビリを行うことができます。

つまり、ハイグレードの場合には思い切って外科療法を行ったほうが予後が良好であり、ワンちゃんが我慢しなければならない期間も少ないので。

●再発のリスクを下げるためにも

外科療法は、ヘルニアを発症してからなるべく早く手術をした方が、回復も早いと言われています。

多くの動物病院では、あらかじめ全身麻酔のCTやMRI検査を行った上で、後日改めて全身麻酔をかけて手術を行うため、手術まで日数がかかりますが、森のいぬねこ病院では、条件が整えば受診したその日に手術を行うことも可能です。

なぜなら、森のいぬねこ病院では椎間板ヘルニアの診断において、CTやMRIと同等の診断精度のある脊髄造影検査という方法を用いており、一度の麻酔で検査から手術まで行うことができるからです。

つまり、迅速かつ安全にワンちゃんの椎間板ヘルニア治療が可能なのです。

「どこか痛がる」、「突然立てなくなった」というような症状がみられたら、なるべく早く森のいぬねこ病院までご連絡ください。



Dr.西原の歳時記

9月に入り、朝晩はすっかり冷え込むようになりました。最近は毎年のように50年、100年に1度といわれるような災害が起こっています。被災された方々

の1日も早い生活再建を願ってやみません。

仙台市も青葉区で浸水被害などがあり、JASA（日本動物支援協会）のシェルターも被害を受けました。

その時、ふと「森のいぬねこ病院の災害時体制はどうだろうか？」と考えてみましたが、まだ万全ではなく、今後さらに改善していくかなければ…と思いました。

昨年参加した学会で、獣医師会による東日本大震災の活動報告がありました。その後の経過を見ても、残念ながら、ペットの災害時における体制が整っているとは言い難い状況であり、個々の飼い主様の備えに依存しているのが現状です。

もちろん、私もできる限りの備えをしてまいりますが、皆さんも今一度、ペットの災害時の備えをご確認よろしくお願いします。